

放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

概要

- ・環境省では、環境中に放出された放射性物質対策を進めると同時に、放射線や地域の環境再生への取り組みなどについて、分かりやすい情報を提供しています。
- ・放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター、環境再生プラザを主な拠点として活動しています。

これまでの進捗

12月31日時点

項目		2020年度 12月分	2020年度 累 計
■相談員支援センター			(単位：回)
・自治体職員や相談員等の 活動の支援	研修会	1	4
	専門家派遣	0	4
・住民の放射線に関する 理解醸成の支援	住民セミナー	7	27
	車座意見交換会	1	10
■環境再生プラザ			(単位：回)
・専門家派遣	自治体など	1	23
	小中学校など	4	34
	その他	0	8
・移動展示		5 (7日)	38 (41日)
■その他			(WBC単位：日) (ガンマカメラ単位：台日)
・個人線量測定 (WBC)の支援		16	48
・ガンマカメラ活用 リスクコミュニケーション支援		19	119

(リスクコミュニケーション相談員支援センター実施分)

◆研修会

- ・ 12/10 飯舘村

◆住民セミナー

- ・ 12/14 田村市立美山小学校 (1・2学年, 3・4学年, 6学年)
- ・ 12/16 田村市立大越中学校 (1学年, 2学年)
- ・ 12/17 郡山市
- ・ 12/25 会津大学短期大学部食物栄養学科2学年



「放射線の基礎知識と健康影響」について、講演する自然科学研究機構核融合科学研究所の佐瀬卓也准教授



「食品中の放射性物質に関する評価と管理の現状」について、講演する消費者庁消費者安全課の石川一課長補佐

◆車座意見交換会

- ・ 12/15 飯舘村

(環境再生プラザ実施分)

◆専門家派遣 ※オンライン

<自治体など>

- ・ 12/9 郡山市原子力災害総合対策課

<小中学校など>

- ・ 12/1 郡山市立大成小学校 (3学年) ※
- ・ 12/2 郡山市立大成小学校 (4学年) ※
- ・ 12/8 川俣町立川俣南小学校 (6学年)
- ・ 12/10 飯舘村立いいたて希望の里学園 (7・8学年) ※



川俣南小学校で除染や放射線について講義する鳥取大学研究推進機構の北実助教授

◆移動展示

- ・ 12/6 大熊町 (大熊町聞き書き活動)
- ・ 12/8 川俣町立川俣南小学校 (1学年)
- ・ 12/15 } 福島東陵高等学校 (1学年)
- ・ 12/16 } 12/17
- ・ 12/16 南相馬市立太田小学校 (2学年)
- ・ 12/20 大熊町 (大熊町聞き書き活動)